学校番号	1016

令和８年度　農業科

教科	農業	科目	栽培と環境	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	栽培と環境（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

作物が生育していくためには肥料や土壌、水といった条件と、気温や湿度、日照などの条件が適していないといけません。作物の生育に与える環境的な要因とはどのようなものか。また、病害虫を防除するためにはどうすればよいか。その知識を学習し、作物を栽培することで実践します。授業ではプロジェクト学習を取り入れ､課題を設定し､その解決に向けて考える力を養っていきます。

栽培に興味を持ち、生育の状態を環境の面から考察できるようになってほしいと思います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
栽培と環境について体系的､系統的に理解するとともに､栽培に関連する技術を身に着けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
栽培と環境に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
栽培と環境について､栽培に応用できるように自ら学び､主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・作物の生育に与える要因（肥料・土壌・水・日照・気温・湿度）について理解する。 ・病害虫の特徴や種類、発生条件などを理解する。 ・栽培条件に合わせて作物を適切に管理できるようになる。 ・施肥や潅水などの栽培技術を身につけ、実践に応用することができる。	・作物の生育の変化に気づくことができる観察力を身につけ、スケッチで表現して、特徴を記述することができる。 ・環境的な要因が栽培に与える影響を考えることができる。また、生育のデータ結果から原因や理由などを考察することができる。	・プロジェクト学習において自らが課題に対して取り組み、解決方法を導き出そうとする姿勢が見られる。 ・栽培管理を行う際に、協働的に取り組み、全体として効率よく実習が進むように工夫している。 ・栽培について興味を持ち、知識や技術を得ようとする主体的な態度が見らせる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	栽培と環境	・自然環境の要素 ・栽培環境の特性 ・栽培する作物の種類 ・作物の一生 ・作物体内の生理作用 ・気象と気象要素	a:気象条件や土壌の要素、肥料といった要因がどのように栽培に影響を与えるかを理解している。 b: 動物や昆虫などの生き物との関りや、炭素や窒素、水などの循環によって栽培環境が成り立っていることを説明することができる c:栽培する作物ついて決定し、調査項目の設定や、目標を立てることができる。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	レポート 振り返りシート
	栽培技術の基礎	・栽培管理 ・調査と観察 対象となるもの ①作物 ②野菜 ③草花 ④果樹	a:施肥や潅水が適切に行えている。 整枝や誘引といった管理技術が身についている。 雑草の種類を把握し、見分けることができる。 b:栽培の記録をスケッチやノートにまとめ、作物の特徴や生育の違いを観察することができる。 また、観察や記録して得られた結果から。栽培環境が生育にどのような影響を与えているか、考察することができる。 c:調査を通して、継続して主体的に取り組む姿勢を見せている。 また、設定した課題や調査を達成するために努力している。 栽培管理を行う際に、協働的に取り組み、全体として効率よく実習が進むように工夫している。	ノート 実技試験 栽培管理	ノート スケッチ 観察記録	レポート 振り返りシート 実習態度

2	栽培環境	・土壌的要素 ・生物的要素 ・病害虫、雑草の被害 ・獣害、鳥害の防除 ・施設栽培 ・生態系とのかかわり ・環境保全型農業	a:作物の病気と害虫の名前や特徴を理解し、知識として習得している。 b:病害虫の防除方法について学び、対策を考えることができる。 c:環境保全型農業の事例や取り組みを調べ、レポートを完成させる。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	レポート 振り返りシート
	栽培技術の応用	・栽培管理 ・調査と観察 対象となるもの ①作物 ②野菜 ③草花 ④果樹	a:1学期で習得した技術を応用して、栽培管理を実践することができる。 b:栽培の記録をスケッチやノートにまとめ、作物の特徴や生育の違いを観察することができる。 また、観察や記録して得られた結果から。栽培環境が生育にどのような影響を与えているか、考察することができる。 c:調査を通して、継続して主体的に取り組む姿勢を見せている。 また、設定した課題や調査を達成するために努力している。 栽培管理を行う際に、協働的に取り組み、全体として効率よく実習が進むように工夫している。	ノート 実技試験 栽培管理	ノート スケッチ 観察記録	レポート 振り返りシート 実習態度
3	栽培のまとめ	・プロジェクト学習の振り返り ・生育の分析とまとめ ・発表	a:生育データからグラフやスライド資料の作成をすることができる。 b:環境の要因が栽培に与える影響を考察し、レポートにまとめることができる。 c:発表を通して、結果や調べたことを積極的に伝えようとする姿勢が見られる。	レポート ノート	レポート ノート	レポート 振り返りシート 発表態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度